

秋季県体連絡事項

1 組合せについて

下記の組み合わせ申し合わせ事項にそって抽選の上、決定しました。

【団体戦】

- ① 県選手権大会の成績をもとに、4シードまで支部単位でシードする。その位置へ支部予選の順位を優先して当てはめる。
- ② 支部対抗を基本に考えて、同一支部の1・2位を左右のブロックに分ける。
- ③ 山口支部と下関支部女子は4つの山に振り分ける。

【個人戦】

- ① 県選手権大会の成績をもとに、4シードまで支部単位でシードする。その位置へ支部予選の順位を優先して当てはめる。
- ② 支部対抗を基本に考えて、同一支部の1・2位を左右ブロックに分ける。
(第3代表決定戦の結果に左右されない。)
- ③ 山口支部女子と下関支部女子は8つの山へ振り分ける。
(配慮事項)同一校が決勝戦まであたらないように配慮する。

2 試合の進め方について

- ・ 大会会場は下松スポーツ公園体育館です(開場は8:00の予定)。
- ・ 1日目の8:30より、監督者会議を行い、詳細についてはその場で連絡します。ただし、会議には監督以外は出席できませんので、ご注意ください。
- ・ 開会式は9:00より行います。開会式に引き続き、栄光のメダル授与式を行います。
- ・ 団体戦1回戦のオーダー用紙提出を監督会議終了後の9:00とします。プログラムの封筒の中にオーダー用紙を入れておきますので、時間厳守で提出をお願いします。
- ・ 1日目に団体戦の全部と個人戦の一部を行います。2日目に個人戦の残りの試合を行います。
- ・ 団体戦個人戦とも、3位決定戦は行いません。
- ・ タイムテーブルと組み合わせを添付しますので、よく確認をしてください。
タイムテーブルについては当日の試合の進行状況に応じて臨機応変に試合を入れていきたいと思っておりますのでご了承ください。なお、連続試合は15分、間を開けます。

3 参加料について(県中体連)

- ・ 選手1人につき、**500円**を当日受付で支払ってください。団体は登録人数分を支払ってください。登録人数に、生徒のマネージャーは含みません。

4 シャトルについて

- ・ 今大会のシャトルは、ミズノ「**SKYCROSS G-II**」(3番)とします。
- ・ 団体1チームにつき10球、個人1人につき1球を受け付け時に本部に提出してください。

5 審判について

- ・ 主審は基本的に下松市バドミントン協会の方が行います。
- ・ 線審は、団体、個人とも敗者線審とします。団体戦は負けチームが線審割どおりに担当します。
- ・ 個人戦シングルスは線審の補員を1名連れてきてください。事情があって不可能な場合は本部に申し出てください。

6 登録の変更について

- ・ 団体戦登録選手・監督・マネージャー・コーチで、申し込み後変更がある場合は、変更届を監督者会議の前までに本部に提出してください。口頭での申し込みは受け付けません。監督者会議後の変更も受け付けません。
- ・ 個人戦では選手変更が認められませんので棄権となります。

7 ルールについて

- ・ 平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程によって行います。ただし、時間の関係で11点での60秒のインターバルは、団体戦の準決勝、決勝および個人戦の準々決勝、準決勝、決勝のみで採用します。
- ・ 60秒インターバルの間、選手はコートから離れることはできません。
- ・ 団体戦ではベンチとコーチング席を設けます。個人戦ではコーチング席のみを設けます。

- ・ゲーム中、シャトルがインプレーでないときのアドバイスは可能ですが、必ずコーチング席に座って行ってください。また、2F ギャラリー等からのアドバイスは禁止です。
- ・団体戦のベンチは移動しません。団体戦・個人戦ともコーチング席は移動します。
- ・給水は、インターバル間のみとし、スクイズボトルまたはペットボトルを使用してください。

8 監督と引率者、外部指導者（コーチ）のベンチ（コーチング席）入りについて

- ・原則として、出場校の教員が監督・引率を行います。ただし、県中体連に登録している外部指導者は引率並びにベンチ（コーチング席）に座ることが可能です。引率教員がつかない場合、他の出場校の監督に、監督依頼を行ってください。ただし、外部指導者は、監督会議に出席できません。
- ・監督、マネージャーまたは外部指導者（コーチ）、選手は、本大会が山口県の中学校生徒を基盤とした学校教育活動下での大会であることを認識し、その歴史的な意義や品位を保つために、服装等を整えるとともに、大会運営に協力してください。

※公認審判員規定では、次のようになっています。下衣は長ズボンとなっています。

- ・コーチは、マッチ（試合）にふさわしい服装で臨む事
シャツ・ポロシャツ・ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止する。尚、その適否判断は大会レフェリーに委ねる。
- ・コーチは、許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ（試合）中、コートそばに立ってはいけません。
- ・コーチがプレーヤーの注意をそらしたり、プレーを混乱させるようなことはあってはならない。

※また、バドミントン競技規則大会運営規定では、「平成 25 年度 5 月 11 日以降の全ての大会においてモバイル機器使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止する」となりましたので、ご注意ください。

9 ベンチ（コーチング席）入り枠の拡大について（平成 20 年度県専門委員長会議決定事項）

- 団体戦と重複出場の場合
⇒個人戦にマネージャー（申込みに記載された者）もベンチ入り可能にする。
- 個人戦のみの出場の場合
⇒同一校の教員または生徒（監督者会議で希望し、承認された者）もベンチ入り可能にする。
- ・個人戦でのベンチ（コーチング席）入りは、以下の 3 パターンです。

どちらにも対応	① 監督	外部指導者（コーチ）
団体戦と重複する場合	② 監督	マネージャー（同一校の教員または生徒）
個人戦のみの場合	③ 監督	ベンチ入り希望者（同一校の教員または生徒）

【注】

- ベンチ（コーチング席）入りをする外部指導者（コーチ）は、1 校・1 チーム 1 名とし、他校のコーチを兼務することは認められない。また、他中学校の校長・教職員にはその資格がない。
- ベンチ（コーチング席）入りをするマネージャーは、1 校・1 チーム 1 名とする。また、申込書に記入された者とする。
- ベンチ（コーチング席）入り希望者は、1 校・1 チーム 1 名とし、同一校の教員または生徒とする。許可申請書は採用せず、監督者会議で承認する。ただし、外部指導者（コーチ）やマネージャーがいる場合は、希望できない。

10 その他

- ・昨年度の優勝校および優勝者は、優勝旗・トロフィーを返還ください。
男子団体 末武中 男子単 篠原（高千帆） 男子複 金丸・棟居（末武）
女子団体 柳井中 女子単 金廣（柳井） 女子複 日野・西村（柳井）
- ・ゼッケンは規定の大きさの物で、必ず 4 角をきちんと止めて付けさせてください。なお、ユニフォーム背面にプリントされている字などが絶対に見えないようにお願いします。ゼッケンに記載する事項は、学校名（〇〇中）、姓（同姓の場合は名前の一文字目を小さく入れる）とします。
- ・選手には下足入れ用のビニール袋を持参するよう、伝えておいてください。

各中学校バドミントン部顧問様

平成 29 年 8 月 29 日

山口県中体連バドミントン専門委員長

佐藤 雄 吾

携帯 090-6838-2051